

令和7年度学校経営計画書

岡山県立玉野高等学校

○ スクールミッション(使命、存在意義)

幅広い知識と教養を培う普通科高校として、地域等との連携や主体的な学びの支援により、一人一人の個性の伸長を図り、意欲や行動力、社会性等を高める教育活動を通して、社会で活躍し、その発展に貢献する人材の育成を目指す。

○ 環境分析

本校は、普通科単独校である。1学年4クラスの規模であり、熱心な教員が多く担任2人制で、きめ細かい指導ができています。生徒と教員とのコミュニケーションがよく取れている。1学年8クラス規模の際の施設を有しており、授業等で有効に活用できているのが強みである。地域には卒業生も多く、同窓会・PTA等も協力的で支援を得やすい。また、近隣に小中学校があり連携を取りやすいことや、地域の行政やNPO法人等にボランティアニーズがあり、生徒のボランティア機会が多くあることも、本校にとっての強みである。

その一方で、地域の人口減少が著しい上に周辺には競合する高等学校があるため、常に定員確保のための努力や工夫が求められており、少ない教員数ゆえの多忙感が否めない。また、総じて穏やかな気質でおとなしい生徒が多いので、主体的な行動を促す取組が求められる。

○ 学校教育目標

- (1) 健やかな心身と自主自律の精神を持った民主的な社会人を育成する。
- (2) 地域等との連携や主体的な学びにより、社会の発展に貢献する人材を育成する。
- (3) 未知に挑戦する意欲や共生の精神を持ったグローバル人材を育成する。

○ グラデュエーション・ポリシー（育てたい生徒像）

「**熱く**夢を語り **温かく**友と交わり **いきいき**と社会に貢献し活躍する人材」

- (1) 未知の社会を生き抜くため、主体的な学びを身に付け、意欲的に行動できる生徒
- (2) 豊かな文化・伝統を尊重する心やコミュニケーション能力を備え、社会に貢献する自覚と誇りを持った生徒
- (3) 一生涯学びを深めるため、「知的探究力」「思考力」「情報活用力」「アウトプット力」「コラボレーション力」を身に付けた生徒

○ 本年度重点目標

(1) 「熱く 温かく いきいきと」の実践

- ① 基本的生活習慣の確立と規範意識の向上
- ② 主体的行動による自己研鑽
- ③ 教職員の働き方に関する効率化等の改革を実施し、生徒や家族との充実した時間を確保する。

(2) 学びの質の向上（キーワードは「探究」）

- ① ICTの積極的な活用により、「個別最適な学び」と「協働的な学び」に取り組み、学力向上を図る。
- ② 探究型学びや体験活動、多面的な評価を通して、学習意欲や地域貢献への意欲向上を図る。

(3) キャリア教育の推進と地域等との連携

- ① 3年間を見通したキャリア教育
- ② 「Sim TaMano2030」（総合的な探究の時間）による地域密着型の探究活動の推進
- ③ 組織的な広報活動による開かれた学校づくり